interview

交通未来都市うつのみやインタビュー Vol.3

高校時代は「チャリ通」電車通学は憧れでした

―故郷・宇都宮の公共交通に関しての思い出はありますか。

宇都宮に住んでいたのは高校時代までででした。公共交通の手段として、路線バスはありましたが、僕の選択肢にはなかったです。子供の頃はどこに行くにも自転車で高校時代は朝晩、新4号国道を激走していました。風の日も、雨の日も。だから「電車通学」という言葉に憧れましたよ。LRTができたら「LRT通学」をする高校生が生まれたりして…、「青春ラインLRT」とか？　いいですね。響きがいいし、絵になりますよ。

高校時代の思い出なんて「チャリ通」の日々でしたから女子高生とはすれ違うばかり。これからの高校生がうらやましいな。いろんな出会いがあって、「青春の一ページ」にもLRTでの思い出が刻まれるんでしょう。だから「LRTで通えるあの学校に行きたい」と、頑張る生徒も増えるんじゃないですか。そういう意味でもLRTってすごく夢のある生活のツールになると思うんですよね。

気軽に乗り降りできて歩く延長線上にある感じ

―LRTの先進事例を取材された経験もあるそうですが、どのような印象を持っていますか。

テレビの取材で富山のLRTに乗りましたが、とにかくワクワクしました。時刻表とか見なくても、電光掲示で到着時間とかも表示されて、待ち時間も感じさせなかったし、乗り降りも、バスよりもさらに低床なので楽でした。だから歩いてきた延長線上にLRTがあるみたい。例えるなら、でっかいスケボーにみんなで乗るみたいな感じです。窓も大きく静かだし、環状線の角を折れたら富山城が目に飛び込んできたりして素直に感動しました。街全体に一体感が生まれ大きなテーマパークのような感じです。LRTに乗って街を眺めると街も違って見えてくると思うんです。ましてや初めて宇都宮に来た人には、より一層「あ、いい街」というふうに思えるでしょう。第一印象ってすごく大事ですからね。

インスタ映えするLRT概念崩す企画にも期待

―宇都宮のLRTにはどんなことを望みますか。

とても夢のあるツールですから、全国の人に知ってもらえるような、イキなLRTになってほしいです。いま流行の「インスタ映え」するっていうんでしょうか。だから、その格好いいLRTでグリスタやブレアリにサポーターやファンと一緒に乗り込めたりしたらテンション上がりまくりですよ。

既成概念にとらわれない斬新な企画があってもいいですね。今は情報過多の時代ですが、意外と地元の事ってまだ知られてないことも結構あるんですよね。僕ももっと若い頃、宇都宮を体験しておけば良かったなと思います。きっとLRTがあれば街も変わるし、人々の暮らしぶりも変わるでしょうし、変えていかなければならないと思います。みんなのワクワク感を乗せて未来に発進する夢あるLRTであってほしいです。

宇都宮市は、公共交通にLRTが加わることで、バスなどの他の交通手段も便利になり、もっと活力のあるまちへと変わります。
宇都宮出身でLRT先進地を取材した井上マーさんにLRTの乗車体験や、公共交通の未来について聞きました。

宇都宮という街の見え方、見せ方も変わってくる。みんなの暮らしぶりも、変わるし、変えていかなければ!!

”LRTでグリスタ、ブレアリに行ったらテンション上がりまくりじゃないですか？“

お笑い芸人
井上マー さん

1976年2月8日、宇都宮市（旧河内町）生まれ。
宇都宮東高校、明治大学卒。よしもと興業のお笑い芸人として活躍。
栃木のフロスポーツのファンでもあり、栃木SC、H.C.栃木日光アイスバックスの試合会場MCなども務める。
趣味は尾崎豊。特技はジャグリング、ヒューマンビートボックス、スポーツ全般。

LRT Light Rail Transit 未来、はじまる。 PR

お問合せ：宇都宮市　建設部　LRT整備室協働広報室　TEL028-632-2305　総合政策部　交通政策課 TEL028-632-2134　詳しくはホームページをご覧ください。 宇都宮　LRT　検索